

# 日本海側拠点港の選定結果について

---

平成23年11月24日  
国土交通省 港湾局

# 日本海側拠点港の形成

## ○日本海側拠点港の形成の概要

日本海側各港湾の役割の明確化と港湾間の連携を通じて日本海側港湾の必要な港湾機能の強化を図ることにより、中国・韓国・ロシアをはじめとする対岸諸国の経済発展を我が国の成長に取り入れ、東日本大震災を踏まえた災害に強い物流ネットワークの構築にも資することを目的とする。

平成22年11月に「日本海側拠点港の形成に関する検討委員会」を設置し、検討を進めてきた。

## ○スケジュール

- ・平成22年11月24日 第1回委員会
- ・平成23年2月3日 第2回委員会
- ・平成23年3月3日 第3回委員会  
(平成23年3月11日 東北地方太平洋沖地震発生)
- ・平成23年6月1日 第4回委員会
- ・平成23年6月3日 公募(7月29日募集締切)
- ・平成23年8月10日、11日、22日、23日  
第5～8回委員会(応募者からのプレゼンテーション)
- ・平成23年9月28日 第9回委員会
- ・平成23年10月19日 第10回委員会
- ・平成23年11月11日 選定結果発表(前田国土交通大臣)

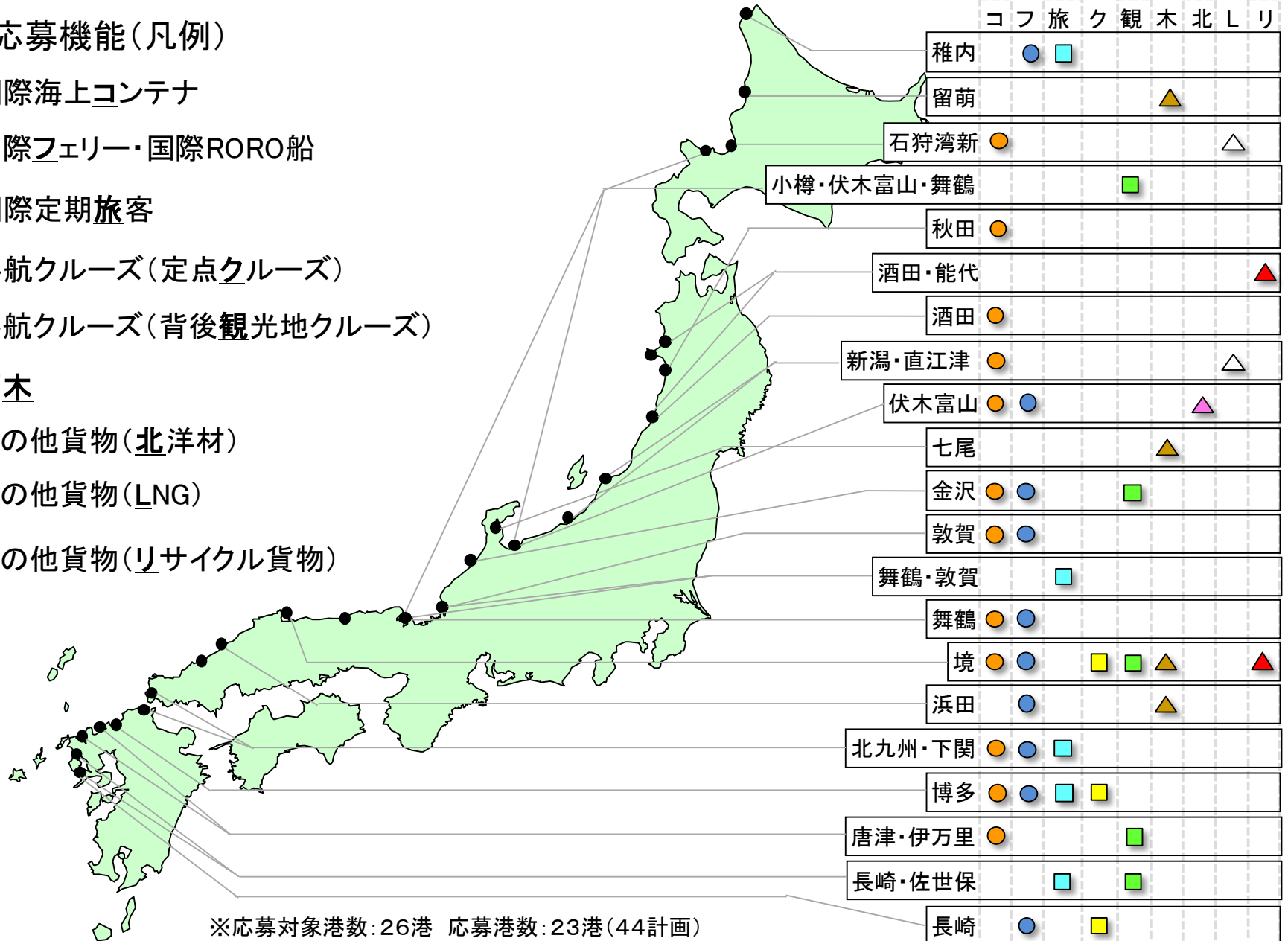
## ○委員

- |  |  |
|--|--|
| 〈政府側〉<br>室井邦彦  | 国土交通大臣政務官  |
| 〈委員〉<br>久保昌三<br>黒田勝彦<br>中田信哉<br>長谷川雅行<br>深川三郎<br>丸屋豊二郎<br>村上英三<br>山本幸司<br>吉田 進 | (社)日本港運協会会長<br>神戸大学名誉教授<br>神奈川大学経済学部教授<br>(株)日通総合研究所顧問<br>(社)日本外航客船協会客船事業振興委員会委員長<br>日本貿易振興機構アジア経済研究所理事<br>(社)日本船主協会港湾物流専門委員会委員長<br>名古屋工業大学大学院工学研究科教授<br>(財)環日本海経済研究所名誉理事長 |

# 日本海側拠点港への応募状況

## 応募機能(凡例)

- 国際海上コンテナ
- 国際フェリー・国際RORO船
- 国際定期旅客
- 外航クルーズ(定点クルーズ)
- 外航クルーズ(背後観光地クルーズ)
- ▲ 原木
- ▲ その他貨物(北洋材)
- △ その他貨物(LNG)
- ▲ その他貨物(リサイクル貨物)



※応募対象港数:26港 応募港数:23港(44計画)

# 日本海側拠点港の選定結果について

## ●総合的拠点港〈5港〉

「新潟港」、「伏木富山港」、「下関港」、「北九州港」、「博多港」

## ●日本海側拠点港〈19港・28計画〉

国際海上コンテナ	「博多港」、「北九州港・下関港」、「新潟港」、「伏木富山港」、「秋田港」、「伊万里港」、「境港」、「舞鶴港」、「金沢港」
国際フェリー・国際RORO船	「博多港」、「北九州港・下関港」、「敦賀港」、「稚内港」、「伏木富山港」、「舞鶴港」
国際定期旅客	「博多港」、「北九州港・下関港」、「長崎港・佐世保港」
外航クルーズ(定点クルーズ)	「博多港」、「長崎港」
外航クルーズ(背後観光地クルーズ)	「小樽港・伏木富山港・舞鶴港」、「金沢港」、「境港」
原木	「境港」、「浜田港」
LNG	「直江津港・新潟港」、「石狩湾新港」
リサイクル貨物	「酒田港」

## ●拠点化形成促進港〈4港・4計画〉

「留萌港」(原木)、「能代港」(リサイクル貨物)、「七尾港」(原木)、「唐津港」(外航クルーズ(背後観光地クルーズ))

## ●フォローアップ

今後、1年に1回程度委員会を開催し、計画の進捗状況等についてフォローアップを行っていくこととする。

# 評価結果について(1)

## ■ 総合的拠点港について

日本海側拠点港については、機能毎に募集したところであるが、委員会での意見を踏まえ、以下の5港については、当該港湾の規模に鑑み、今回、「日本海側拠点港」として選定した機能に加え、その他の機能の強化も図ることが望まれる「総合的拠点港」として選定する。

- 新潟港
- 伏木富山港
- 下関港
- 北九州港
- 博多港

## ■ 日本海側拠点港について①

国際海上コンテナ (配点:1,100点)	
港名	得点
博多港	836
北九州港・下関港	770
新潟港(・直江津港※1)	765
伏木富山港	739
秋田港	712
(唐津港※2)・伊万里港	650
境港	551
舞鶴港	546
金沢港	543
敦賀港	495
石狩湾新港	378
酒田港	338

(※1)委員会での議論の結果、新潟港として評価。

(※2)委員会での議論の結果、伊万里港として評価。

## 評価結果について(2)

### ■ 日本海側拠点港について②

国際フェリー・国際RORO船 (配点:1,100点)	
港名	得点
博多港	849
北九州港・下関港	795
敦賀港	761
稚内港	717
伏木富山港	688
舞鶴港	663
金沢港	517
境港	514
浜田港	421
長崎港	383

国際定期旅客 (配点:1,000点)	
港名	得点
博多港	769
北九州港・下関港	724
長崎港・佐世保港	667
舞鶴港・敦賀港	454
稚内港	421

外航クルーズ(定点クルーズ) (配点:1,000点)	
港名	得点
博多港	801
長崎港	720
境港	451

外航クルーズ(背後観光地クルーズ) (配点:1,000点)	
港名	得点
小樽港・伏木富山港・舞鶴港	765
金沢港	741
境港	716
長崎港(・佐世保港※3)	551
唐津港(・伊万里港※4)	388

原木 (配点:1,100点)	
港名	得点
境港	794
浜田港	742
七尾港	448
留萌港	328

LNG (配点:1,000点)	
港名	得点
直江津港・新潟港	722
石狩湾新港	705

リサイクル貨物 (配点:1,000点)	
港名	得点
酒田港(・能代港※5)	657
境港	468

北洋材 (配点:1,000点)	
港名	得点
伏木富山港	479

(※3)委員会での議論の結果、長崎港として評価。

(※4)委員会での議論の結果、唐津港として評価。

(※5)委員会での議論の結果、酒田港として評価。

# 評価結果について(3)

## ■ 拠点化形成促進港について

以下の4港湾については、今回、「日本海側拠点港」としての選定には至らなかったが、拠点港選定に向けて官民挙げて熱意を持って計画を立案し、提案されたことに鑑み、該当機能に係る「拠点化形成促進港」として選定し、その計画の実現を後押しするため、フォローアップを行っていくこととする。

### 留萌港

留萌港の「原木」機能については、道産材について、道内各港や経済界とも連携した輸出促進体制の整備など、機能の強化に向けた具体的な取組みの進展についてフォローアップを行う。

### 能代港

能代港の「リサイクル貨物」機能については、同港背後の高度なリサイクル産業とも一体となって酒田港との連携強化を進めるなど、機能の強化に向けた具体的な取組みの進展についてフォローアップを行う。

### 七尾港

七尾港の「原木」機能については、商社による同港を拠点とした新たな輸送システムが開始され、原木の外買取扱貨物量について、計画で見込んだ水準を安定的に見込めるに至るまで進展するか、その状況についてフォローアップを行う。

### 唐津港

唐津港の「外航クルーズ(背後観光地クルーズ)」機能については、地元におけるクルーズ船の受け入れ体制が整備され、内航クルーズ船の安定的な寄港が実現するなど、外航クルーズ船寄港実現への具体的な取組みの進展についてフォローアップを行う。

## ■ フォローアップについて

今後、1年に1回程度委員会を開催し、計画の進捗状況等についてフォローアップを行っていくこととする。